文部科学省認可通信教育

だんだん

放送大学島根学習センター
144号
2024年7月発行
〒690-0061
松江市白潟本町43
スティックビル4階
☎0852-28-5500　fax0852-28-1800
✉shimane-sc@ouj.ac.jp

面接授業「山陰地域の内陸地震と活断層」

◆客員教員の「談・談」　・・・・・・・・・・　2
◆行事の案内　・・・・・・・・・・・・・・・・　3～5
◆行事の報告　・・・・・・・・・・・・・・・・　6
◆お知らせ　・・・・　・・・・・・・・・・・・　7～11
◆島根同窓会通信　・・・　・・・・・・・・・　11
◆スケジュール（7・8・9月）・・・・・・　12

客　員　教　員　の　「談・談」

古代史研究の楽しさ

客員教授　荒川　正晴

大学の現役教員だったころ、本業の教育・研究以外に様々な学務を荷なう必要があったことが何より苦痛であった。とくに責任者になると、その負担は相当に重く、大学を退任してそこから解放されたときは本当に心が軽くなった。今では自由に研究時間が取れる立場になったが、研究員の肩書を与えてもらっている在京の研究機関から、研究資金を獲得するために文科省などに空疎な申請書を提出することを求められるのは、今でも変わらずに煩わしい。とくに私のように古代史を研究するものにとって難儀なのは、自らの研究が如何に今の社会に貢献できるのかアピールする必要があることである。理系の先生から面とむかって、あなたの研究は国費を使ってまで行う価値がある研究なのですか、と問われたこともある。そのため古代史研究者は、自ずと自己防衛のための理論武装に向かい、あれこれと何故、今、敢えて古代史を研究する必要があるのか作文することになる。もちろん、文飾ではなく真剣に現代が抱える問題との関係を考えているのは確かであるが、同時に研究を進めるモチベーションの中核を占めているのは、想像もできない未知の事象が次第に明らかになってくる楽しさである。短期での研究成果を求める現今の制度では仕方ないとは言え、申請書に研究で獲得できるであろう成果を予め書くことを求められるにいたっては、ある種の虚しささえ感じる。

私も間もなく古稀を迎える年齢になる。お世話になっている研究機関のお許しを得られるのであれば、これを機に本当にフリーの身になって純粋に研究を楽しみたいと思っている。それが何がしかの世のお役に立てるものになるのであれば、それこそ望外の喜びである。

ことば

客員教授　尾﨑　浩一

この文章を書いている５月 18 日は「ことばの日」だそうだ。「ことば」を大切に使い、「ことば」によって人と人とが通じ合えることに感謝し、「ことば」で暮らしをより豊かにすることを目的としているとのこと。確かに「ことば」は人を励ましたりカづけたりする反面、人を傷つけることもままある。怒りをコントロールする方法の一つに、語彙力を高めることがある。ことばで自分をうまく表現できれば、強い思いを怒りにつなげることなく人に伝えることができるからだ。一方で、画一的なことばの選択は思考の単純化を導き、多様性や複雑さの中で生じた様々な問題に拙速かつ排他的に方をつけようとするポピュリズムの台頭を許すことになる。「豊かさ」は「複雑さ」の中にあり、そこで生じた問題は、やはり時間をかけた試行錯誤の中で解決策を探っていく必要があると思う。

しばらく前から「ダイバーシティー」とか「インクルーシブ」といったことばをよく耳にするようになった。前者は「多様性」、後者は「包含的、包摂的」といった意味だが、特に後者はインクルーシブ教育とかインクルーシブ社会といったように、そのままカタカナで使われることが多い。障がいの有無や人種、性などの違いを超えて、一緒に学び暮らす教育、社会のことだが、その概念を日本語に訳すのが難しいのだろうか？しかし、民話採訪者の小野和子さんによると、自分とは違うように見える人たちを、自分を変えながら受け入れてきた社会が民話の中に見えてくるという。かつてはそれが当たり前のことだったのかもしれない。翻って現在の文科省のインクルーシブ教育に関する報告を見ると、「特別支援教育」に関する記述にほぼ終始している。果たしてこれがインクルーシブと言えるのだろうか？

閑話休題、最後に白築純さんの著書から、彼女が一番好きな義祖母さんの短歌。

「一言が人の心を温める　温め合える言葉を探す」

行 事 の 案 内

● 公開講演会

●「目的や特性に応じた英語の学び方」

島根学習センター客員教授　大谷 みどり　氏

日　時：８月３日（土）　１０：００～１１：３０
場　所：島根学習センター第１講義室
内　容：　英語について、多くの日本人は「学びたい」と思いながらも「苦手さ」も感じがちです。なぜ私たちは苦手に感じるのでしょうか。英語は文字や文法だけでなく、日本語とどのように異なるのでしょうか。また、学びたいと思う私たちの 個性や特性に応じて、より学びやすい方法はあるのでしょうか。英語と日本語の相違点を再確認しながら、私たち個々の認知特性や学び方の違いに応じた英語学習の方法を皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
　また、ご自分の目的にあった英語の学び方を考えてみましょう。

●「細胞の中の社会　－ タンパク質の生産と輸送 －」

島根学習センター客員教授　尾﨑 浩一　氏

日　時：８月31日（土）　１４：００～１５：３０
場　所：出雲市役所くにびき大ホール
内　容：　私たちの社会では、工場で生産された様々な製品は、発達した輸送網によってそれぞれが必要とされる場所へと正確に運ばれ、用いられます。一つの細胞もまた、その領域によって違った機能を持っており、必要とされるタンパク質も異なっています。では、それらの機能タンパク質はどのように生産され、それが働くべき場所へと間違いなく輸送されるのでしょうか。今回の講演では、タンパク質の合成過程と、それらが選別され、その機能部位へと正確に運ばれる「メンブレントラフィック」という細胞内システムについてお話しします。

●「フランスの文化と言葉」

島根学習センター客員准教授　安齋 有紀　氏

日　時：９月20（金）　１４：００～１５：３０
場　所：島根学習センター第１講義室
内　容：　フランスは首都パリを中心に、諸芸術、ファッション、食など、様々な分野で世界から注目される国の一つです。多民族・多文化が共生するフランスの独自性や、文化と言葉の関わりについてお話しします。

● 学位記授与式・入学者の集い

期　日：9月29日（日）

場　所：スティックビル３階　第１講義室

日　程：１０：４０～ 学位記授与式　１３：３０～ 入学者の集い

● 学習相談

学習の方法や進め方など、修学上の疑問や質問について、客員教員等による対面またはオンライン方式で学習相談を実施します。

教員名（専門分野）	学習相談日	
荒川正晴（東洋史学）	7月	5日（金） 13：00～16：00
		12日（金） 13：00～16：00
	8月	2日（金） 13：00～16：00
		9日（金） 13：00～16：00
	9月	13日（金） 13：00～16：00
		20日（金） 13：00～16：00
安齋有紀（フランス語学）	7月	25日（木） 9：30～12：30
		30日（火） 9：30～12：30
	8月	1日（木） 9：30～12：30
		27日（火） 9：30～12：30
	9月	5（木） 9：30～12：30
		10日（火） 9：30～12：30
大谷みどり（異文化コミュニケーション・英語学習における支援）	7月	3（水） 9：30～12：30
		24日（水） 9：30～12：30
	8月	7日（水） 9：30～12：30
		21日（水） 14：00～17：00
	9月	4日（水） 9：30～12：30
		18日（水） 9：30～12：30
尾崎浩一（生物学・分子生理学）	7月	2日（火） 14：00～17：00
		9日（火） 14：00～17：00
	8月	6日（火） 14：00～17：00
		27日（火） 14：00～17：00
	9月	3日（火） 14：00～17：00
		10日（火） 14：00～17：00
千代章一郎（建築論）	7月	9日（火） 9：30～12：30
	8月	20日（火） 9：30～12：30
	9月	17日（火） 9：30～12：30
村瀬俊樹（心理学）	7月	3日（水） 13：30～16：30
		13日（土） 13：30～16：30
	8月	1日（木） 13：30～16：30
		17日（土） 13：30～16：30
	9月	4日（水） 13：30～16：30
		14日（土） 13：30～16：30
出口顕（文化人類学）	随時（出勤日）	

《申し込み方法》　窓口・電話・メール・FAX

- 学習相談票に相談内容を記入し、相談日の３日前までにご提出ください。　・相談時間　お一人１時間以内
- 学習相談表は島根学習センターウェブサイトにWordとPDFファイルを用意していますのでご活用ください。

《問合せ》放送大学島根学習センター　✉shimane-sc@ouj.ac.jp
〒690-0061 松江市白潟本町43スティックビル４階　☎0852-28-5500　fax0852-28-1800

● 初心者のためのインターネット利用教室

インターネットで、教務情報システム（システムＷＡＫＡＢＡ）を利用すると、いつでも授業を視聴することができます。
また、Web 通信指導の提出や単位修得状況の確認などもできます。この教室では、システム WAKABA の操作方法を中心に行います。

■放送大学 Web サイトの見方
■システム WAKABA の利用方法、放送授業の視聴、図書検索、
Web 通信指導、学生カルテ、科目登録申請など

１．　開催日時・場所
・７月３１日（水）　15 時～17 時　センター第２講義室
・８月 28日（水）　〃　〃
・９月２５日（水）　〃　〃

２．　定員
５名

３．　講師
島根学習センター職員

４．　申込方法（予約制）
島根学習センター窓口またはお電話でお申込みください。

● 入学説明会・相談会

2024 年 10 月入学に向けた 「入学説明会・相談会」を開催します。
ご家族、友人、お知り合いの方々にぜひご紹介ください！
いつでも、だれでも、自由な学びを　あなたの学びを応援します！
出願受付期間は 6/10～9/10 です。

入学説明会・相談会の７月から９月の予定は次のとおりです。

○松江会場	８月　４日（日） ９月　１日（日）	10 時～ 14 時～	島根学習センター
○出雲会場	７月　７日（日） ８月 25 日（日）	13 時～	出雲中央図書館
○浜田会場	７月 28 日（日） ８月 23 日（金）	10 時～ ９時～	県西部社会教育研修センター
○益田会場	７月 27 日（土） ８月 22 日（木）	14 時～	益田市立図書館

行 事 の 報 告

● 面接授業

『山陰地域の内陸地震と活断層』

講師：向吉　秀樹 氏（島根大学・准教授）
期日：５月 18 日（土）・19 日（日）
場所：島根学習センター・島根半島等

山陰地域は確認されている活断層の数が少ないにもかかわらず、地震活動は中国地方のほかの地域よりも多いという特徴があります。

講義の１日目は、活断層の定義や活断層がどのようにして確認されるのか、山陰地域で確認されている活断層が少ない背景についてなどを座学で学び、２日目は、島根半島で実際に活断層が確認されている現場を訪れ、活断層の活動によって形成された地形を観察しました。

● 公開講演会

６月に公開講演会を開催しました。

「仏教の東方伝来と冥界観」

講　師：荒　川　正　晴　氏
　　島根学習センター客員教授
日　時：６月１日（土）14:00～15:30
会　場：出雲市役所くにびき大ホール
参加者：47 名

お 知 ら せ

● 単位認定試験　『学生生活の栞』　教養学部 68～78 頁　大学院 68～77頁

下記の日程で単位認定試験が実施されます。必ずこの期間に受験してください。
出題形式（択一式/記述式/併用式）によって試験期間が異なります。ご注意ください。

忘れずに！

・**Ｗｅｂ試験（試験期間）**
（択一式科目）
2024年７月１４日（日）９：00～７月２２日（月）17：00
（記述式・併用式科目）
2024年７月１４日（日）９：00～７月１８日（木）２４：00

・**郵送試験（提出期間）※４科目のみ**
2024年７月１４日（日））～７月１８日（木）《必着》

※「行政学講説（‘24)」「正多面体と素数（‘21)」「日本美術史の近代とその外部（‘18)」「量子化学（‘19)」

● 履修相談会

履修計画の立て方、科目登録の仕方など、お気軽にご相談ください。
いずれの会場も １人３０分程度です。

場　所	相談日	時　間	申込〆切
島根学習センター	８月１８日（日） ２０日（火） ２１日（水）	10：00～12：00 14：00～17：00	8/17(土)
益田コーナー （益田市立図書館）	８月２２日（木）	14：00～17：00	
浜田コーナー （いわみーる ３ 階）	８月２３日（金）	９：00～12：00	

※要予約　島根学習センター：0852-28-5500

● 図書・視聴室

◆図書・放送教材の貸出

	貸出し数等	期間	学生生活の栞
附属図書館 所蔵図書	教養学部生　　10 冊 大学院生（修士）20 冊 大学院生（博士）30 冊	１ヶ月迄	教養学部 106～108 頁 大学院101～103頁
放送教材 郵送貸出	DVD・CD 合わせて５枚以内	20 日 以内	教養学部 33～35 頁　様式 18 大学院45～47 頁　様式 17

◆図書・視聴室の利用時間

開所時間	９：30 ～ 17：30

◆第２水曜日は閉室

毎月第２水曜日は、スティックビル休館日のため、図書・視聴室を閉室とします。

◆単位認定試験期間中

7/14（日）～7/22（月）は、単位認定試験を島根学習センターで受験する方以外の図書視聴室利用ができませんのでご了承ください。
（島根学習センターで受験する方は、受験日のみ使用できます。）

◆面接授業参考図書のご紹介

〈第１学期面接授業参考図書を図書・視聴学習室に配架しました。ぜひ学習にお役立てください〉
・特別支援教育の視点でどの子も学びやすい小学校英語の授業づくり　大谷みどり　編著（明治図書出版）
・子どもの保健　第７版　追補　港野悟郎　編（診断と治療社）
・アンデス文明ハンドブック　関雄二監修、山本睦、松本雄一　編（臨川書店）
・中学生から知りたいウクライナのこと　小山哲、藤原辰史（ミシマ社）

● 次学期の出願（継続入学）及び科目登録について

『学生生活の栞』　教養学部 57～62・91～93 頁　大学院 56～62・91 頁

放送大学は２学期制をとっています。あなたの学籍は次学期も続いていますか？次学期（2024年度第２学期）の申請手続きは、「学籍の有無」、「学生の種類」などにより異なります。ご確認の上、手続きを行ってください。

あなたの学籍はどうなっていますか？

今学期末で学籍が切れる方で引き続き本学に入学を希望される方	次学期も学籍が続く方
出願（継続入学）	科目登録
大学本部から	大学本部から
◆ 入学用関連書類　送付	◆ 科目登録申請要項　送付

★出願手続き

出願期間内に、インターネットまたは郵送で出願してください。
（インターネット出願はシステムＷＡＫＡＢＡの「継続入学申請」からできます。）

第１回募集
６月 10 日（月）～８月 31 日（土）【私書箱必着】
第２回募集
９月１日（日）～９月 10 日（火）【私書箱必着】

＊原則として９月上旬以降に選考結果通知と払込取扱票が届きます。

＊次学期に再試験のみ希望される場合も、継続入学の手続きが必要です。

＊面接授業の登録申請も希望する方は科目登録申請期間中（８月 15 日９時～８月 31 日 24 時）に学生募集要項６～７頁参照のうえ、システムWAKABAにて出願を行ってください。

★科目登録申請

申請期間内に、郵送または、システムWAKABAで登録申請をしてください。

郵送	８月 15 日（木）～８月 30 日（金）【私書箱必着】
WAKABA	８月 15 日（木）９：00 ～８月 31 日（土）24：00

＊本部から科目登録決定通知書と払込取扱票が届きます。

＊申請開始の８日前になっても「科目登録申請要項」などの関係資料が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部（℡０４３-２７６-５１１１（学生サポートセンター））にご連絡ください。

＊面接授業の科目登録を希望される方は、併せて申請してください。

※　面接授業は、学期当初の登録だけでなく、空席のある科目については学期途中に各学習センターで追加登録ができます。

科目数、単位数は学習計画や自分のペースに合わせて選択してね。

2024 年度第２学期ゼミ

2024 年度第２学期の客員教員によるゼミは、以下のとおりです。
申込方法など詳細については、９ 月以降に放送大学島根学習センターのウェブサイトなどでお知らせします。

「歴史学基礎ゼミ」　講師：荒川 正晴 客員教授

歴史学というのは、どのような学問なのでしょうか？本ゼミは、こうした問いかけに対して、具体的な著作を通して答えてゆくことを目指しています。併せて、歴史学の方法論や考え方を身に付けて頂けるようになれば幸いです。今学期も引き続き、松田壽男『アジアの歴史』（岩波現代文庫）を教材として取り上げます。初回は、前学期のゼミでの議論をあらためて総括しますので、新たに受講される方も支障なくゼミに参加できます。ゼミでは、受講者のみなさんによる報告やディスカッションを重視していますが、各自がアジアを中心にユーラシア地域の歴史について楽しく報告の準備ができるように、それぞれが関心を持つ地域を自由に選んで頂きます。何でも調べてゆくと必ず新たな発見や気づきがあります。歴史学や歴史に関する予備知識がなくてもまったく構いませんので、難しく考えずに気軽に参加して頂ければと思います。

（定員：８名）

「言語と文化―言語を対照する―」　講師：安齋 有紀 客員准教授

このゼミでは、フランス語と日本語を中心に、様々な言語を「対照」することで、それぞれの言語の特徴や言語と文化の関係について考えます。そこから、外国語を学ぶヒントも探っていきます。フランス語の知識は不要です。受講生には、これまで外国語を学ぶ中で疑問に思ったことについて発表していただきます。

（定員：８名）

「英語学習における工夫と支援」　講師：大谷 みどり 客員教授

英語を学ぶ際における楽しさや難しさを、日本語との違い、学習者個人の特性等を考えながら、自分もしくは周囲の学習者にあった学び方を考えていきます。

（定員：１０名）

「生物の不思議～分子から生態まで～」　講師：尾﨑 浩一 客員教授

生物学に関して興味のあるテーマを自ら設定し、それについて論文、図書、ネット等を利用して各自で調査します。テーマは、分子レベルから細胞、組織・器官、個体、個体集団に至るまで、自分の興味に従って選定します。初回にイントロダクションを行い、ゼミの進め方について説明します。以降は各自の進捗状況の報告と参加者によるディスカッションを行い、最終回には成果報告会を実施します。

（定員：４名）

「建築のつくりかた」　講師：千代　章一郎　客員教授

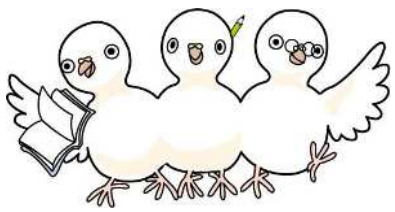
興味を持った建築作品（日本でも海外でも構いません）について、文献調査、もしくはフィールドワーク調査を行います。いろいろな角度からじっくりと検証し、ゼミでのディスカッションを通して、新しい「建築」の見方・感じ方から「建築」のつくり方に議論を広げていきたいと思います。

（定員：１０名）

「実験・調査を通して知る心の仕組み」　講師：村瀬　俊樹　客員教授

心理学が対象とする「心」は、感情的側面だけではなく、認知的側面、行動的側面が含まれます。「心」は人による違いもありますが、多くの人に共通する法則性もあります。このゼミでは、認知・行動面を中心に、感情面を含めて、実験や調査で明らかになった多くの人に共通する「心」の法則性について考えます。参加者の皆様の関心と教員の守備範囲をすり合わせてテーマを決定し、参加者の皆様にテーマに関して発表をしていただきます。教員がファシリテーター（司会者）となって、発表者と他の参加者（聞き手）の皆様で話し合いを行い、発表者・聞き手、それぞれの立場で考えを深めていただけるようにしたいと思っています。

（定員：１０名）



● 学習センター在籍状況（令和６年１学期）

◆学生の種類別

教養学部	全科履修生	338	444	大学院	修士全科生	4	26
	選科履修生	79			修士選科生	14	
	科目履修生	26			修士科目生	3	
	特別聴講生	1			博士全科生	2	
					特別聴講生	3	
令和６年度第１学期在籍者数合計　470 名							

◆市町村別（学部と大学院の合計数）

松江市	187	大田市	12	隠岐の島町	2	米子市	57
安来市	18	江津市	5	西ノ島町	1	境港市	15
出雲市	101	浜田市	15			大山町	6
雲南市	11	益田市	7			伯耆町	4
奥出雲町	7	美郷町	2			南部町	3
飯南町	1	邑南町	1			その他	15
東部計	325	西部計	42	隠岐計	3	県外計	100

島根同窓会通信（46）

2024 年　7 月 1 日現在　会員数 72 名

第１７回市民公開講座開催しました

４月 27 日（土）13：30～15：10 まで通常総会に先立ち、恒例の市民公開講座を島根学習センター第１講義室において、「次はあなたかも！狙われる特殊詐欺～県内での被害事例とその対策～」と題し、松江警察署生活安全課堀江警部補を講師に招き開催しました。当日はチラシにて案内した会員と、山陰中央新報生活アップデート(イベント情報欄)を閲覧した市民も参加されました。

堀江講師は、「近年県内における特殊詐欺は、令和５年度中県内 71 件約１億 5,437 万円、本年５月中松江 22 件約 3,459 万円に達している。手口は架空料金請求、還付金詐欺、特に SNS（会員制交流サイト）型投資やロマンス詐欺は捜査上特殊詐欺には分類されていないが被害金額は特殊詐欺より多額になっている。これらの防止策は、相手の指定した電話には出ない、電子マネーでの支払いを求められたら詐欺であり、さらに新たな新手口も現れているので一人では対応しないで、家族や知人、警察に相談して欲しい」と要請がなされ講演を終えられました。当日の模様は４月 30 日（火）島根日日新聞にて報道されています。

講座後も島根県警の報道によると、県東部の 60 代男性が SNS 型投資詐欺で 5,320 万円の被害が発生していますので、十分に気を付けましょう。

第１２回通常総会を開催しました

４月 27 日（土）15：20～16：20 市民公開講座に引き続き通常総会を開催しました。来賓にセンター出口所長、平野新事務長、藤嶋島根学友会長を迎えました。

総会は 37 人(委任状を含)の会員が出席され、飯塚理事の司会で議長に石川副会長を選出し、議事録署名人に竹下理事を指名し、執行部より提出された総会議案をすべて賛成多数にて可決して終了しました。

アカデミックガウン試着で記念写真

恒例となりましたアカデミックガウン試着での記念撮影は、卒業生２名の方が希望され、専門家による撮影を先輩が見守る中、緊張されながらも祝福されていました。撮影された卒業生は同窓会に入会されました。2023 年度２学期から７人の方が撮影されました。

スケジュール Schedule

【ゼ】ゼミ　【相】学習相談日　●面接授業

7月

日	曜	行事	
1	月	閉所日	
2	火	【ゼ】千代 【相】尾﨑	
3	水	【相】大谷 【相】村瀬	
4	木		単位認定試験 体験会（浜田）
5	金	【相】荒川	
6	土	面接授業 ●アンデスの文化遺産と博物館	
7	日		
8	月	閉所日	
9	火	【相】尾﨑 【相】千代	
10	水		図書視聴室閉室
11	木		
12	金	【相】荒川	
13	土	【相】村瀬	
14	日	単位認定試験	図書視聴室閉室
15	月	閉所日	
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月	閉所日	
23	火	【ゼ】安齋	
24	水	【ゼ】村瀬 【相】大谷	
25	木	【相】安齋	
26	金	【ゼ】荒川	
27	土	【ゼ】大谷	
28	日		
29	月	閉所日	
30	火	【相】安齋	
31	水	インターネット利用教室	

※【相】出口　随時

8月

日	曜	行事	
1	木	【相】安齋 【相】村瀬	
2	金	【相】荒川	
3	土		
4	日		
5	月	閉所日	
6	火	【ゼ】千代 【相】尾﨑	
7	水	【相】大谷	
8	木		
9	金	【相】荒川	
10	土		
11	日	閉所日	
12	月	閉所日	
13	火	閉所日	
14	水	閉所日	
15	木	閉所日	
16	金		
17	土	【相】村瀬	
18	日		履修相談会
19	月	閉所日	
20	火	【ゼ】安齋 【ゼ】尾﨑 【相】千代	履修相談会
21	水	【相】大谷	履修相談会
22	木		履修相談会 （益田）
23	金	【ゼ】出口	履修相談会 （浜田）
24	土		
25	日		
26	月	閉所日	
27	火	【相】安齋 【相】尾﨑	
28	水	【ゼ】村瀬 インターネット利用教室	
29	木		
30	金		
31	土	【ゼ】大谷	

9月

日	曜	行事	
1	日		
2	月	閉所日	
3	火	【ゼ】千代 【相】尾﨑	
4	水	【相】大谷 【相】村瀬	
5	木	【相】安齋	
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	閉所日	
10	火	【相】安齋 【相】尾﨑	
11	水		図書視聴室閉室
12	木		
13	金	【ゼ】出口 【相】荒川	
14	土	【相】村瀬	
15	日		
16	月	閉所日	
17	火	【相】千代	
18	水	【相】大谷	
19	木		
20	金	【相】荒川	
21	土		
22	日		
23	月	閉所日	
24	火	【ゼ】安齋 【ゼ】尾﨑	
25	水	【ゼ】村瀬 インターネット利用教室	
26	木		
27	金	【ゼ】荒川	
28	土	【ゼ】大谷	
29	日	★学位記授与式・入学者の集い	
30	月	閉所日	

図書・視聴室利用時間
９：３０～１７：３０

MEMO

「学びたい！」という意欲を、放送大学学生の皆様や入学希望の皆様から感じさせていただいております。
放送大学は、放送授業の視聴から単位認定試験まで、自宅のパソコンで行うことができます。
また、１科目を登録すれば、約 300 科目の放送授業を視聴することができるようになります。
関係者の皆様やご家族・ご友人・お知り合いの方々に、放送大学で学ぶ魅力について、お伝えいただきたいと思います。（渡辺）